

第1問

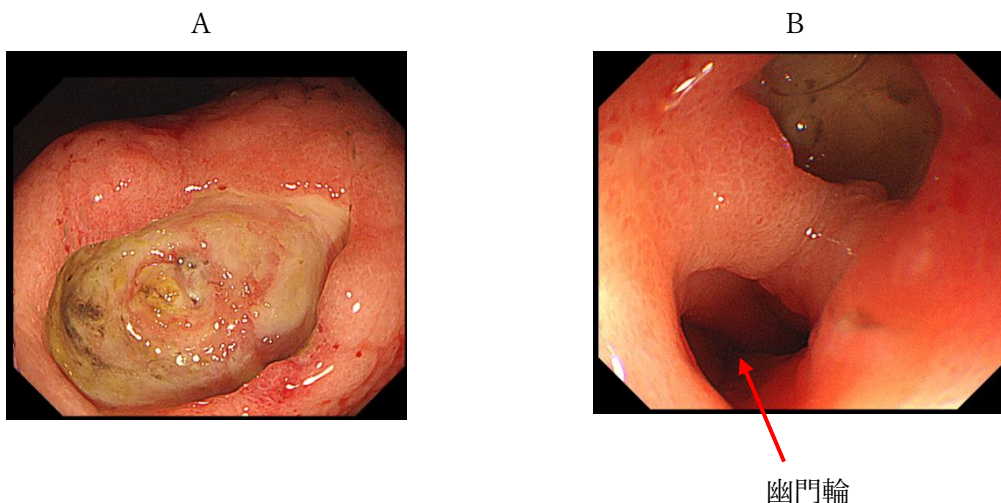
次の文を読み、以下の問いに答えよ。

87歳の男性。午後6時頃、自宅の階段で転倒。その後呼吸困難感が出現し、左肩痛も認められたことから当院に救急搬送された。検査の結果、左鎖骨骨折と診断され、保存的治療で対応することになり帰宅の方針となった。ところが、息切れが続くため血液検査を施行したところ、貧血が認められた。さらにCT検査施行中に、黒色物の嘔吐を認め、緊急入院となった。入院時現症、身長165cm、体重58kg、体温36.1°C、脈拍94/分 整、血圧124/50mmHg、呼吸数32/分、SpO₂100%（マスク5L/min）。腹部は平坦、軟で、圧痛を認めない。肝・脾を触知しない。血液所見：赤血球113万/mm³、Hb3.7g/dL、Ht11.7%、白血球13,970/mm³、血小板30万/mm³、PT84%。血液生化学所見：AST24U/L、ALT12U/L、LD330U/L（基準176～353）、ALP138U/L（基準115～359）、尿素窒素55mg/dL、クレアチニン1.54mg/dL、総ビリルビン0.4mg/dL、Na139mEq/L、K4.6mEq/L、Cl106mEq/L。定年後、検診を受けていない。

(1) この患者への対応として早急に行う必要性が低いのはどれか。2つ選べ。

- a 人工呼吸
- b 輸血
- c 造影MRI
- d 直腸診
- e 輸液

(2) 上部消化管内視鏡像（A:胃角部、B:前庭部）を次に示す。さらなる出血を防ぐため露出血管を焼灼した。この疾患の原因として頻度の高いものはどれか。2つ選べ。

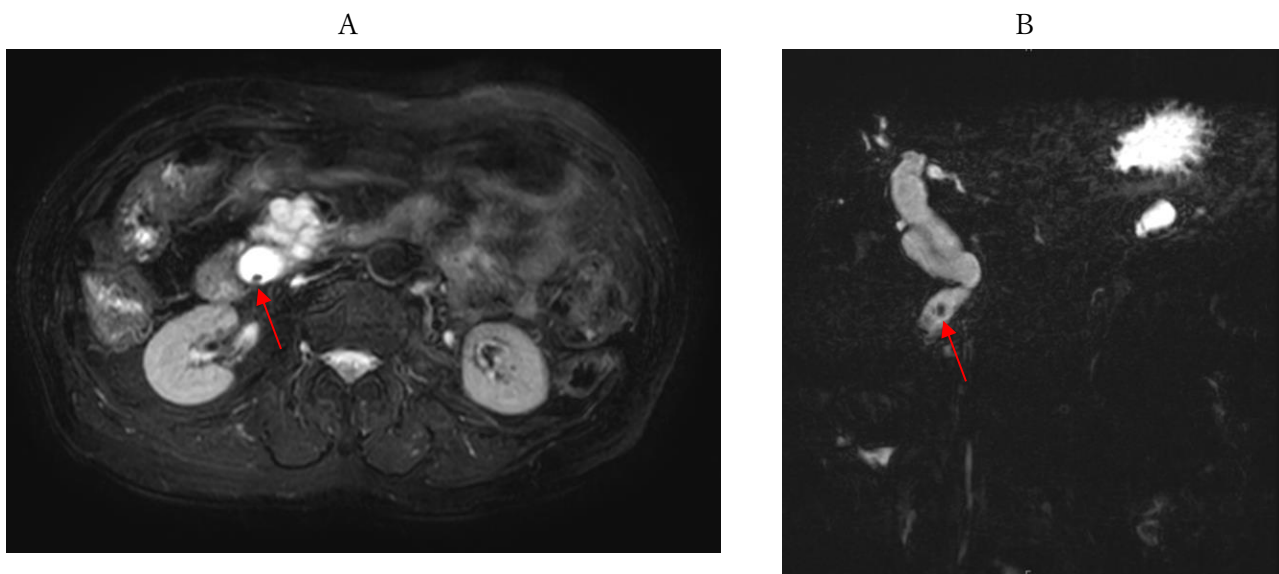


- a ストレス
- b NSAIDs 服用
- c 喫煙
- d 肝硬変
- e ピロリ菌感染

第2問

次の文を読み、以下の問いに答えよ。

84歳の女性。B型肝炎でエンテカビルを服用し経過観察中。1カ月前に、軽度腹痛があり近医受診したところ、肝胆道系酵素の上昇が認められ、当科紹介となった。来院時、意識清明、無症状。身長157.5cm、体重46.3kg、体温36.3°C、血圧115/60mmHg、脈拍70/分整。腹部は平坦、軟で、肝・脾を触知しない。血液所見：赤血球462万/mm³、Hb12.8g/dL、Ht39%、白血球4,770/mm³、血小板19.8万/mm³。血液生化学所見：アルブミン3.9g/dL、AST37U/L、ALT37U/L、LD169U/L(基準176~353)、ALP306U/L(基準115~359)、 γ -GTP31U/L(基準8~50)、アミラーゼ75U/L(基準37~160)、尿素窒素13mg/dL、クレアチニン0.68mg/dL、総ビリルビン0.5mg/dL、直接ビリルビン<0.1mg/dL、CRP0.1mg/dL。既往歴：2型糖尿病、糖尿病性左足壊疽、B型肝炎、胆嚢摘出後。腹部MRI(A:水平断、B:冠状断)を次に示す。



(1) この患者に対する処置として適切なものはどれか。2つ選べ。

- a 内視鏡的経鼻胆道ドレナージ (ENBD)
- b 膵頭十二指腸切除術 (PD)
- c ウルソデオキシコール酸投与
- d 経皮経肝胆道ドレナージ(PTBD/PTCD)
- e 内視鏡的乳頭切開術 (EST)

(2) 処置翌日に血液検査を行ったところ、白血球数 $9,060/\text{mm}^3$, CRP 0.34mg/dL , AST 28 U/L , ALT 32 U/L , LD 152 U/L , ALP 307 U/L , $\gamma\text{-GTP}$ 35 U/L , アミラーゼ 874 U/L , 血清腓型 AMY 49 U/L (基準 $16\sim 52$) , BUN 24mg/dL , クレアチニン 0.82mg/dL であった。体温 36.6°C 、腹痛や黄疸は認められなかった。この患者に対して、次に行うべき処置として適切なものはどれか。

- a 大量輸液
- b ネクロセクトミー
- c 蛋白分解酵素阻害薬の点滴
- d 持続的血液透析濾過 (CHDF)
- e 血液検査で経過をみる

解答

第 1 問

(1) a.c

(2) b.e

第 2 問

(1) a.e

(2) e